会 議 録

<table>
<tr><td>会議名</td><td colspan="2">令和6年度第2回東浦町食育推進委員会</td></tr>
<tr><td>開催日時</td><td colspan="2">令和6年7月11日（木）
午後2時 00 分から午後4時 00 分</td></tr>
<tr><td>開催場所</td><td colspan="2">東浦町勤労福祉会館　会議室1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出席者</td><td>委員</td><td>石川恭央氏、太田江美氏、林佑亮氏、水野善久氏、山﨑紀恵子氏、園田祐美子氏、柴田裕子氏、田島由美子氏、間瀬千恵子氏</td></tr>
<tr><td>事務局</td><td>成田健康課成人保健係長、青山健康課成人保健係主事、鶴島農業振興課農政係主事、村上商工振興課長補佐兼商工観光係長、鈴木商工振興課商工観光係主事</td></tr>
<tr><td>欠席者</td><td colspan="2">水野雅宣氏</td></tr>
<tr><td>議題等</td><td colspan="2">1　今の課題と今後のビジョンについて
2　食育体験プログラム共通説明・アンケートについて
3　食育の取り組みの周知方法について
4　その他</td></tr>
<tr><td>傍聴者の数</td><td colspan="2">0名</td></tr>
<tr><td>審議内容</td><td colspan="2">◆事務局
・あいさつ
・配布資料確認
・会議の成立
　要綱第6条第2項に基づき、委員の2分の1以上が出席していることから、会議の成立を報告。
・委員長挨拶
以降は、委員長が議事を取りまわす。
（議題１）今の課題と今後のビジョンについて
◆事務局
　資料1により、東浦町が抱える健康問題と今後のビジョンの内容を共有する。
　東浦町の健康課題として骨折があげられている。骨折しにくい骨づくりには幼少期からの骨貯金が大切である。骨貯金に欠かせない栄養素を摂取するためには栄養バランスのよい食事を3食とることが大</td></tr>
</table>

	切である。朝食の欠食が骨折に関係していると考えた。 　今後、東浦町として朝食欠食について注目していきたい。 　当面の課題として、朝食欠食に取り組むこと、令和6年2月に実施した食に関するアンケート結果により、体験・学ぶ機会の創出を引き続き行っていきたい。 ◇委員長 意見・質問を問う。 ◇委員 　朝早く食べることを課題もってきているのは良いことだと思った。朝食を食べるために早く起きる、そのために早く寝るということを楽しく体験することが大切だと思う。 朝早く起きるイベント、ウォーキング、ラジオ体操等の朝早く起きて活動する取り組みを考えると良いと思う。 ◇委員 　多くの方に知ってもらい、自分も大切だけど子供たちにも将来につながることを知ってもらいたい。あまり広がりすぎるとやることがありすぎて軸がぶれてしまうので、みんなで話し合って絞れるといい。 ◇委員 　朝食が大事というのは以前から知っていたが、わかっていても欠食してしまう人が多いと思うので、どうやって解決していくか、習慣化していくかがポイントだと思う。 ◇委員 　骨貯金というのが分かりやすくて良い。「骨貯金」というのがキーワードになってくると思う。 ◇委員 　保育園で朝食の指導を要望されることはほとんどない。子供は食べる習慣がある。保育園からすると朝食を食べることは当たり前になっており、年齢が上がり中学生、高校生になると欠食が増えてくるのが課題だと感じた。 ◇委員 　みんな食べる必要性は感じている。しかし「できない」ということを深堀したときに様々な理由があり欠食してしまっていると思う。欠食する理由を振り返り気づくことができる環境が必要。 普段の生活のしわ寄せが朝に来てしまい朝食を欠食しているのではないか。

	（議題2）食育体験プログラム共通説明・アンケートについて ◆事務局および委員 　資料 2、資料 3-①から3-⑤により、食育プログラムの共通説明・アンケート内容を共有する。 　前回の委員会で１つ１つのイベントのつながりを確認できるようなものが良いという意見があった。それをもとにそれぞれの体験プログラムが始まる前に食育体験プログラムとは何か、食の循環のどの位置に属しているか、どのようなテーマで体験に臨むのかについての説明を行いたい。 各体験イベントの委員に説明をしてもらう。 　摘果ぶどうを使用する体験については、摘果ぶどうを知った上で体験を行ってほしいので、摘果ぶどうとは何かについて共通説明をする。 　イベントの最後にアンケート調査を行い、満足度等を把握できたらと思っている。イベント前に説明したテーマについて達成できたのか、調査したい。子どもが回答することを想定している。前回の委員会の中で自由記述が多いという意見をもとに、選択式の回答を増やした。 ◇委員長 　意見・質問を問う。 ◇委員 　資料2を体験前に見せて説明するということか。 ◆事務局 　その通り。 ◇委員 　食の循環の中で親子料理教室は「調理」と「食べる」に該当すると思うのですが1つに絞らないといけないという決まりはあるのか。 　該当するものすべてに印をつけてもいいのでは ◆事務局 　いくつも印をつけてもよろしいか。 ◇委員 　共通説明の際に「摘果ぶどう」と「おから」の実物を見せながら説明することが必要ではないか。 ◆事務局 　初めて「摘果ぶどう」という言葉を耳にする人は、イメージができないので体験の前にイメージができるように説明を行っていきたい。

	◇委員 　アンケートの対象は子どもだけで良いのか。 ◆事務局 　現時点では、資料3のアンケートのみと考えている。アンケートの質問の内容によっては保護者が回答すると思われる項目もあるかと思う。 当日、アンケート実施の際に説明する予定。 ◇委員 親御さんがどのような目的で参加したか拾うのはとても重要だと思う。なぜ参加したのか親目線での回答も必要ではないか。 ◆事務局 　アンケート内容に反映できるように検討していく。 ◇委員 　申込の段階でアンケートを取れたらよかったのでは。 ◆事務局 　今年度は申込が開始してしまったので実施は難しいが、今後は意見を反映させていく。 ◇委員 　グリーン・ラソで販売体験は、食の循環では「販売する」に印がつけられているが「調理・加工」も該当するのでは。 ◇委員 　食の循環で該当する項目すべてに星マークを付けるのはどうだろうか。 ◆事務局 　各体験で特化しているものをわかりやすく印をつけたい。関連するものは記の大小を変えて記載していきたい。 ◇委員 　グリーン・ラソで販売体験は、アグリーダを使用したドリンクを作るのだが「販売する」に特化していることでいいのか。 ◆事務局 　グリーン・ラソで販売体験は、「加工・調理」と「販売する」に印をつけるように変更する。 ◆事務局 　「食べる」に関しては、ほどんどの体験に該当するので、記は付けず別枠として考えていきたい。 ◇委員 　「食べる」も「加工・調理」と同じくらい重要なのでは。

	◆事務局 　何個も記がつくのは、どこが大事なのかぶれてしまう。 最大2個までで考えていきたい。 ◇委員長 　保護者向けのアンケートはどうするか。 ◆事務局 　2個のアンケートを作って別々に回答してもらうというよりは、1枚のアンケートの中に内容を付け加える方が良いと思っている。 ◇委員 　何が知りたいのかを決めないとアンケート内容は決まらないと思う。なぜ参加したのかについて深く聞いていくといいのではと思う。 ◇委員 　現状食について悩んでいること、困っていることを聞くと答えやすいし、今後の課題につながっていくのでは。 ◆事務局 　アンケートへの反映を検討する。 ◇委員 　アンケート対象者は、イベントに申込をしている食育に関心のある方が多いと思うのでたくさん書いていただけると思う。 ◆事務局 　アンケートの内容に組み込んだ方がいい内容の案をいただきたい。 ◇委員 　記入したら解決してくれるかもしれないと思うと興味をもっていただける。 　裏面に自由記載で記入するようにするといいのでは。 ◆事務局 　裏面に大人用のアンケートをつけると、子どもたちが書き終わるまで、記載ができなくなってしまうので、大人用のアンケートと子ども用のアンケートをそれぞれ作ることとする。 （議題3）食育の取り組みの周知方法について ◆事務局 　資料4、資料5により、食育の取り組みの周知方法を共有する。 　令和6年度 SNS 運用スケジュール案について説明。 体験プログラムの実施報告、グルぐるキャンペーンの周知をする。ぶどうの生育状況についても発信する。 　12 月から 2 月の間は、飲食店の周知、おからや摘果ぶどうを用い

	たレシピ、食に関することや骨折予防に関するコラム、以前作成した飲食店紹介動画やレシピ動画を掲載していく。 　行政色をなくしてより多くの方に興味を引けるようにする。 　投稿頻度は週に1回を目安に行っていく。 ◇委員 　SNS ごとの特徴をおさえながら使用していかないと意味がない。役立つ情報がコンスタントに流れていないと意味ない。報告を上げてもただの日記になってしまう。東浦町を全面に出すと伸びないと思う。人が必要としている情報を第一に考えると良いのでは。 ◇委員 　SNS は交流する場であるから、SNS 上で多くの人が交流するコミュニティのきっかけになれると良い。 　そのために、ハッシュタグ自体が流行っているので、流行るハッシュタグを考えることが良いのでは。 ◆事務局 　行政が運営すると硬くなってしまうので、委員の皆さんが主体的に発信していただくのが良いと思う。 　ご協力をお願いしたい。 ◆事務局 　具体的に良いハッシュタグのアイデアはあるか。 　次回に案として委員の方に持ってきていただきたい。 （議題4）その他 ◇委員 資料6により、トーエイ株式会社実施、東浦町立卯ノ里小学校での田植え体験について説明。 ◆事務局 　連絡事項として、口頭により食育体験プログラム応募状況と資料7により、東浦町立緒川小学校3年生に向けたアンケート結果について説明。 　閉会を宣言。
備考	なし